

拠点名称：ダイバーシティ農業による地域イノベーション共創拠点

代表機関	岡山大学	プロジェクトリーダー	林 靖彦 副理事(研究・产学共創) 学術研究院自然科学学域 教授
幹事自治体	岡山県	幹事機関	(大学等)なし (企業等)株式会社システムズナカシマ
参画機関	(大学等)福島大学 (企業等)岡山県、岡山市、倉敷市、総社市、赤磐市、吉備中央町、岡山県農業協同組合中央会（JA岡山中央会）、全国農業協同組合連合会岡山県本部（JA全農おかやま）、農林中央金庫岡山支店、岡山市農業協同組合（JA岡山）、岡山市農業協同組合一宮選果場果樹部会、晴れの国岡山農業協同組合（JA晴れの国岡山）、総社もも生産組合、株式会社中国銀行、NTTテクノクロス株式会社、ヤンマーホールディングス株式会社、合同会社山猿、みのる産業株式会社、株式会社イーラボ・エクスペリエンス、新東工業株式会社、株式会社ナックイメージテクノロジー、株式会社果実工房、株式会社上組、中谷興運株式会社、富士通株式会社、株式会社岡山直売所ネットワーク		

プロジェクトの概要

「ダイバーシティ農業の推進による多様性に富み活力あふれる地域社会の実現」というビジョンを掲げ、3つのターゲットとこれを実現するために、3つの研究開発課題を設定。岡山大学を中心に、自治体、農業生産団体、企業等が連携した产学研官共創システムを構築し、地域の果樹農家の課題を地域密着で解決する。

この取り組みで、個々の就農者の事情やニーズに合わせ、さらに心と体の健康を保ち、安心して農業活動に従事できる多様な農業の実現、“儲かる”多様な農業経営モデルの提案、国内と海外市場を含めた効率的なロジスティクス体制の構築等を実施し、产学研官による農業を起点とした地域イノベーション拠点創出を目指す。

●ビジョン達成のための3つのターゲット

1. 多様な人材の農作業スキル向上と生産環境の可視化による生産性の高い持続可能な農業の実現（しごと）
2. 多様な農業経営モデルの実現にむけたマーケティング戦略構築とロジスティクス体制の構築（活力）
3. 農業×医療：人間らしい働き方を支えるためのヘルスサイエンスの実現（くらし）

